

東大先端研 × JERA

青少年高野山会議 2024

—— 自ら考え、自ら律する ——

‘24/4/2~

アクティブセミナー

INPUT

- (1) 4/2 Tue. 開講式 / オリエンテーション
- (2) 5/18 Sat. 「衣食住」 ~ 外的世界を見つめる講義
- (3) 6/2 Sun. 「心技体」 ~ 内的世界を見つめる講義
- (4) 6/9 Sun. ミーティング：高野山で何を学ぶか

‘24/8/18~21

高野山

OUTPUT

青少年

普通科・音楽科

学び場・座談

室内楽講習会

成果発表会

コンサート

インプロビゼーション

即興舞踏

先端人

企業人

研究者・芸術家・宗教家

ラーニング
パートナーズ

第1回青少年高野山会議 参加者募集要項

2021年より年1回の「高野山会議」(*)を開催する東京大学先端科学技術研究センターは、この「高野山会議」のスピンオフ事業として2024年8月より、株式会社JERAとの共催による「青少年高野山会議」を行います。

既存の教科や分野の枠組みにとらわれず、現代社会の諸問題に対する課題発見・解決能力あるいは社会的な価値を創造する資質の育成を目指すSTEAM(Science, Technology, Engineering, Mathematics+Art)教育実践の場として、1200年余の歴史を有する学びの聖地・高野山を舞台に「青少年高野山会議」を展開します。

【青少年高野山会議の主な特徴】

- 誰と学ぶか: 青少年(普通科/音楽科の学生)、先端人(最先端の研究者・芸術家・宗教家)、企業人(ラーニングパートナーズ)が集合
- 何を学ぶか: 東大先端研でのアクティブセミナー(事前学習)を通じて問題発見の基礎知識を集中的にインプットし、高野山での座談(ディスカッション)・成果発表を通じて自身の「学び」を再構築する視座を獲得
- どう学ぶか: 青少年自身による会議・成果発表イベント運営の実践にチャレンジするとともに、集合研修でありながら合同講義と分科会を交互に組み合わせることで、短期間で自身の発見や学びを仲間に共有するサイクルを実現

(*)高野山会議:科学・芸術・哲学・宗教などの異分野の専門家、そして地域住民の協力を得、1200年後を見据え、人間性・倫理性ある人類のあり方を対話(議論)し、形にし、実践するとともに、このような活動を、世界遺産である「高野山」から世界に発信する活動の「場」

<概要>

日時	<p><事前学習> ※会場:東京大学先端科学技術研究センター内、各日13時集合・17時解散(予定)</p> <p>(1)2024年4月2日(火) 開講式/オリエンテーション/青少年高野山会議とは</p> <p>(2)2024年5月18日(土) テーマ:衣食住~外的世界~を見つめる講義</p> <p>(3)2024年6月2日(日) テーマ:心技体~内的世界~を見つめる講義</p> <p>(4)2024年6月9日(日) 高野山で何を学ぶか(意思決定)ミーティング</p> <p><現地講習・成果発表></p> <p>2024年8月18日(日)~8月21日(水)3泊4日間</p>
会場	<p><事前学習></p> <p>東京大学先端科学技術研究センター(東京都目黒区駒場4-6-1)</p> <p><現地講習・成果発表></p> <p>会場:高野山大学キャンパス、高野山真言宗総本山金剛峯寺等</p> <p>宿泊:宿坊 三宝院(和歌山県伊都郡高野町高野山580番地)</p>
運営	<p>主催:東京大学先端科学技術研究センター</p> <p>共催:株式会社JERA</p> <p>主管:青少年高野山会議実行委員会、一般社団法人芸術環境共創基盤</p> <p>協力:高野山真言宗総本山金剛峯寺、高野山大学、高野町</p> <p>特別顧問 杉山正和(東京大学先端科学技術研究センター所長・教授(エネルギーシステム分野))</p> <p>奥田久栄(株式会社JERA代表取締役社長 CEO 兼 COO)</p> <p>会議長 神崎亮平(東京大学名誉教授・東京大学先端科学技術研究センターシニアリサーチフェロー)</p> <p>統括 近藤薫(東京大学先端科学技術研究センター特任教授(先端アートデザイン分野)・東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)</p>

<p>講師 (順不同) ※一部調整中</p>	<p>澤和樹(ヴァイオリニスト、東京藝術大学名誉教授、東京大学先端科学技術研究センターフェロー) 戸上眞里(京都市立芸術大学准教授(弦楽専攻)) 須田祥子(東京フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者) 門脇大樹(日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・チェロ奏者) 富岡廉太郎(読売日本交響楽団首席チェロ奏者) 米沢唯(新国立劇場バレエ団プリンシパル) 丹生晃市(丹生都比売神社宮司) 土井善晴(料理研究家、おいしいもの研究所代表、東京大学先端科学研究センター客員研究員) 新井鷗子(構成作家、横浜みなとみらいホール館長、東京藝術大学客員教授、AADアドバイザー) 小森輝彦(声楽家(ソプラノ)、東京音楽大学教授、東京音楽大学附属高等学校長) 小泉英明(東京大学先端科学技術研究センターフェロー、日立製作所名誉フェロー) 中村尚(東京大学先端科学技術研究センター教授(気候変動科学分野)) 原田達也(東京大学先端科学技術研究センター教授(マシンインテリジェンス分野)) 熊谷晋一郎(東京大学先端科学技術研究センター准教授(当事者研究分野)) 小泉悠(東京大学先端科学技術研究センター准教授(国際安全保障構想分野)) 他</p>
--------------------------------	---

<参加申込み方法>

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ■ 原則として15歳(高校1年生)~30歳の青少年(2024年4月1日現在)で、本プログラムが提供するすべての講習(事前講習および現地講習)に参加できること ■ 「1200年後の未来を思考する知性と感性を刺激して、自ら考え、自ら律する人を育てる。」という、本プログラムの目的を理解し、積極的に学びを得る意思があること
参加費	<p>無料</p> <p>※ 事前講習(東京都内) / 現地講習(高野山)の参加に係る交通費(実費)は主催者負担とする</p>
定員 ならびに 参加認定	<p>36名</p> <p>※ 申込人数が定員を超過した場合は、編成の都合上、お断りすることもあります。参加認定について、結果は2024年3月中旬までに通知します</p>
応募方法	<p>以下 URL または QR コードから「参加申込フォーム」にアクセスして必要事項をご記入ください。</p> <p style="text-align: center;">https://forms.gle/aUH6kUAWwC4MQ4gQ7</p> <p style="text-align: center;"><お問合せ先> E-mail: youth-koyasan-admin@googlegroups.com</p> <div style="text-align: right;">  </div>
応募締切	<p>2024年2月20日(火)23時59分</p>
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> (1) 締切期日を厳守してください。 (2) 申込を行う時点で、事前講習・現地講習の全日程に参加できることを確認してください。 (3) 本プログラムはすべて日本語で行います。 (4) 申込後に予定を変更する場合は、参加認定の連絡を待たず、上掲の問合せ先(メール)宛に、ご連絡ください。